

第 189 回 競技委員会 議事録

1. 日 時 : 2008 年 1 月 16 日 (水) 18 時 00 分 ~ 19 時 30 分
2. 会 場 : 連盟本部事務局
3. 出席委員 : 平田委員長、清水、古田、齊藤、田中、寺本、西田、仲村
以下委任状 : 林、佐々部、山菅
オブザーバー : 大政
委員総数 11、定足数 8、出席 11 (内委任状 3) で成立
4. 議事の経過及び結果 : 平田委員長を議長に議事を逐一審議した。
5.
 - 第 1 号議案 コンベンションリスト改正について
○サイキックに関してリスト D 以下では現状維持で合意した。
 - 第 2 号議案 クラブディレクター承認の報告について
以下 5 名のクラブディレクターの承認が報告された。

大蔭 真也子	183738	C-00902
谷崎 輝里	192101	C-00903
大村 千尋	196738	C-00904
山口 喜久江	164449	C-00905
伊藤 美登利	188603	C-00906
 - 第 3 号議案 試合要項の見直し
事務局より提出された試合要項を次回委員会までに、寺本、古田、田中が確認することで了解した。
 - 第 4 号議案 新規則に関して
○IMP スコアリングペアのアベレージプラスについては規則上は問題ないことが確認された。IMP スコアリングペアおよびトータルポイントの採点方式については今後の検討課題となった。
○第 40 条「特別なパートナー間の合意」に関しては JCBL コンベンション規定にあるとおり現状維持で合意した。
○第 40 条「対戦相手のコンベンションカードの参照」は、いつでも参照できるがその行為自体は不当な情報で扱われることで合意しその旨 **HAND BOOK** に記載することとした。
○第 40 条「アーティフィシャルコールのサイキック規制」は現状どおりとすることで了解した。
○第 73 条「オークションおよびプレイの一巡目で一定の間をおくこと」は推奨することとし、主催団体が定められることとした。JCBL の主催ゲームは推奨することで了解した。
 - 第 5 号議案 その他議案について
○制限を超えた IMP リーグについて調査することとした。
○IMP の試合要項について次期競技委員会にて小委員会を編成し討議することとした。

次回競技委員会は 2 月 20 日 (水) 18 時 00 分から開催する。

以 上